

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	720 就学事務事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局学務課 学務係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	法定+任意		
予算科目	01-100102-22 学校管理に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令	教育基本法、学校教育法、学校教育法施行令				事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
翌年度からの就学予定者を含め学齢児童生徒を把握し、適切に義務教育諸学校へ就学させる。					・学齢簿の編製、入学期日・学校指定の通知、区域外就学などを行う。			
評価								
事業計画					活動実績			
<ul style="list-style-type: none"> <li>11月1日までに学齢簿を編製 就学予定者の保護者に対して11月末頃に就学すべき学校を指定した就学通知を発送</li> <li>年間を通し、保護者から学区外就学や区域外就学等の申請に対して適切に判断した上で事務を行う。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>4,993通の就学通知を発送 学区外就学：1,020件、区域外就学：231件 指定学校変更：136件 私立小学校、私立中学校、県立学校：342件 合計：1,729件の申請を適切に判断し処理を実施</li> </ul>			
成果					課題			
就学通知を発送し、就学事務手続きを通して、適切に義務教育諸学校へ就学させた。 申請者に対し、適切な判断結果を通知できた。					年々件数が増えており、複雑な申請内容もあることから、適切に処理できるような対応力を養う必要がある。			
改善目標（R02年度にむけて）								
職員内の共通認識、共通基準を持つようにミーティングの実施や、法令の勉強会等を実施していく。								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,037	2,093	2,112	2,112
事業費計		(千円)	1,037	2,093	2,112	2,112
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.00	2.25		
		時間外勤務 (時間)	40.00	100.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	14,214	16,128		
事業コスト		(千円)	15,251	18,221		

R02年度当初積算根拠	就学事務電算処理委託料	1,056,000円
	就学援助事務電算処理委託料	1,056,000円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	722 学校等適正配置事業									
戦略プラン					担当部課 係名	教育局学務課 学務係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-100102-80 学校等適正配置計画に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分	事業期間					<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画	つくば市学校等適正配置計画（指針）					<input type="checkbox"/> 実行				
根拠法令						<input type="checkbox"/> 評価・検証				
					事業体制	一部委託				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
つくば市学校等適正配置計画（指針）に基づき、標準規模化及び適正な配置を進め、望ましい学校環境を整備することにより、幼児、児童、生徒への教育環境の整備や幼稚園及び学校運営の充実等を図る。					<ul style="list-style-type: none"> <li>つくば市学校等適正配置計画（指針）の見直し</li> <li>小規模校の統廃合や過大規模校における学区分割、学校の新設等、標準規模化と適正配置の推進</li> </ul> ※行政改革アクションプラン「58 小中学校の適正配置」、「59 幼稚園の適正配置」該当事業					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> <li>「学校等適正配置計画（指針）」の見直し</li> <li>つくば市学区審議会の開催</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>「学校等適正配置計画（指針）」の見直しを実施した。</li> </ul>					
成果					課題					
学区審議会を開催し、慎重な審議をすることができた。また、パブリックコメントを実施し、市民の意見を反映することができた。					5年ごとに計画を見直しているが、児童・生徒数の推計値は、現状と乖離することもあるため、毎年、推計値と現状値を比較していく必要がある。					
改善目標（R02年度にむけて）										
児童・生徒数の推計作業は庁内の関係各課と連携し、推計値と現状値を比較していく必要がある。										
指標の推移										
1	指標名	学校の新設					( 件 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名	小中学校、中学校数、義務教育学校数					( 件 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要	※行政改革アクションプラン「58 小中学校の適正配置」該当指標						
3	指標名	幼稚園数 ( 件 )					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	※行政改革アクションプラン「59 幼稚園の適正配置」該当指標						
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	450	4,187	1,514	0
事業費計		(千円)	450	4,187	1,514	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	1.25		
		時間外勤務 (時間)	30.00	700.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	7,132	10,560		
事業コスト		(千円)	7,582	14,747		

R02年度当初積算根拠	報酬	1,200千円
	旅費	300千円
	需用費	14千円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	723 スクールバス運行事業								
戦略プラン					担当部課 係名	教育局学務課 管理係			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	任意的事務			
予算科目	01-100201-12 学校管理運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解			
要求区分		事業期間				<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画			
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行			
						<input type="checkbox"/> 評価・検証			
根拠法令					事業体制	全て委託			
					市長公約	23			
概要									
事業の目的					事業の概要				
学校の統廃合に伴い、登校距離が急変となった児童等の送迎を行う。					・スクールバスによる対象児童等の送迎				
評価									
事業計画					活動実績				
・秀峰筑波義務教育学校のスクールバス17台を運行					・秀峰筑波義務教育学校スクールバス17台を登下校時に運行した。				
成果					課題				
統廃合に伴う遠距離児童・生徒の通学手段及び安全を確保することができた。									
改善目標（R02年度にむけて）									
指標の推移									
1	指標名	( )							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	( )							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	39,628	38,096	41,955	0
	県支出金	(千円)	4,000	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	98	0	0	0
	一般財源	(千円)	109,222	116,397	116,489	0
事業費計		(千円)	152,948	154,493	158,444	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.15	0.15		
		時間外勤務 (時間)	75.00	3.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,246	1,067		
事業コスト		(千円)	154,194	155,560		

R02年度当初積算根拠	スクールバス送迎業務委託料 158,444千円 秀峰筑波義務教育学校スクールバス17台					
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
--------	----

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	724 小学校臨時職学校管理員配置事業								
戦略プラン					担当部課 係名	教育局学務課 管理係			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	任意的事務			
予算科目	01-100201-06 臨時職員に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解			
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画					
個別計画	-					<input type="checkbox"/> 実行			
根拠法令	-					<input type="checkbox"/> 評価・検証			
					事業体制	職員のみ			
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
正職員の学校管理員が配置されていない小学校及び義務教育学校（前期課程）の校内環境整備を図る。					・正職員の学校管理員が配置されていない小学校及び義務教育学校（前期課程）に、臨時学校管理員を雇用する。				
評価									
事業計画					活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> <li>正職員が配置されていない小学校及び義務教育学校（前期課程）に学校管理員を配置し、校内の環境整備等を行う。</li> <li>給食配膳員が配置されていない学校において配膳補助を行う。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>正職員が配置されていない小学校29校及び義務教育学校1校に学校管理員を配置した。（合計：30校）</li> </ul>				
成果					課題				
正職員が配置されていない小学校29校及び義務教育学校1校に学校管理員を配置したことで、校内の環境整備及び学校機能の充実を図ることができた。									
改善目標（R02年度にむけて）									
指標の推移									
1	指標名	( )							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	( )							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	35,866	37,565	46,385	0
事業費計		(千円)	35,866	37,565	46,385	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	30.00	20.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,193	2,168		
事業コスト		(千円)	38,059	39,733		

R02年度当初積算根拠	学校管理員					
	週30時間勤務：22人	35,835,184円				
	週28時間勤務：6人	7,981,176円				
	週27時間勤務：2人	2,568,580円				

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		





	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	3,771	4,500	4,233	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	3,760	3,029	4,235	0
事業費計		(千円)	7,531	7,529	8,468	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	27.00	10.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,185	2,143		
事業コスト		(千円)	9,716	9,672		

R02年度当初積算根拠	学用品・通学用品費	1,422,720円
	校外活動費	212,120円
	新入学児童学用品費	581,900円
	修学旅行費	469,920円
	学校給食費	5,781,050円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	29	77	0
	県支出金	(千円)	992	1,359	661	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	1,066	0	0
	一般財源	(千円)	58,417	64,091	71,117	0
事業費計		(千円)	59,409	66,545	71,855	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	27.00	10.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,185	2,143		
事業コスト		(千円)	61,594	68,688		

R02年度当初積算根拠	学用品費	10,103,040円
	通学用品費	1,624,500円
	校外活動費	1,477,300円
	新入学児童学用品費	8,843,000円
	修学旅行費	2,893,580円
	学校給食費	40,773,700円
	トレシャツ費	6,139,000円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	729 小学校教材整備事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局学務課 管理係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100202-13 教材整備に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
小学校及び義務教育学校（前期課程）において、児童一人一人に応じたきめ細やかな学習指導を展開する上で必要な教材を整備し、学習環境の充実を図る。					・小学校及び義務教育学校（前期課程）に予算を令達し、学校の実情に応じた教材や図書備品等の整備を行う。			
評価								
事業計画					活動実績			
・小学校及び義務教育学校（前期課程）に予算を令達し学校の実情に応じた教材や図書室用図書備品等の整備を行う。					・学校の実情に応じた教材や指導用図書及び図書室用図書備品購入の予算を令達した。  予算執行率 99.5%			
成果					課題			
小学校及び義務教育学校（前期課程）に適正な予算令達及び執行管理を行い、児童一人一人にきめ細かい学習指導を展開する上で必要な教材を整備したことで、学習環境の充実を図ることができた。								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	33,725	30,118	137,276	0
事業費計		(千円)	33,725	30,118	137,276	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.05	0.05		
		時間外勤務 (時間)	15.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	391	353		
事業コスト		(千円)	34,116	30,471		

R02年度当初積算根拠	図書	182,000円
	指導書	104,380,000円
	教材用消耗品	12,705,000円
	教師用教科書	3,509,000円
	図書備品	16,500,000円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	730 小学校音楽会及び陸上記録会への支援事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局学務課 管理係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100202-14 特別活動等に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行		
						<input type="checkbox"/> 評価・検証		
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
音楽会及び陸上記録会の会場までの移動手段を支援することを目的とする。					・市内全校参加で行われる音楽会、陸上記録会に参加するために使用されるバスの賃借料を支給する。			
評価								
事業計画					活動実績			
・音楽会、陸上記録会に参加するためのバスを借り上げ、児童の支援を行う。					・合唱フォーラム（16台）、陸上記録会（14台）の会場への移動手段としてバスを借り上げるための契約事務を行い、予算を令達した。			
成果					課題			
合唱フォーラムや陸上記録会に参加するに当たり、バスを借り上げたことで児童の会場への移動手段及び安全を確保することができた。								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	5,723	1,984	5,555	0
事業費計		(千円)	5,723	1,984	5,555	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.20		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,412	1,412		
事業コスト		(千円)	7,135	3,396		

R02年度当初積算根拠	自動車賃借料	
	陸上記録会	1,265,000円
	合唱フォーラム	3,795,000円
	茨城県合唱・合奏音楽祭	495,000円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	731 小学校学校行事記念品購入事業								
戦略プラン						担当部課 係名	教育局学務課 管理係		
総合戦略						新規・継続	継続		
						事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100202-14 特別活動等に要する経費						<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証		
要求区分		事業期間				市民参加			
個別計画									
根拠法令						事業体制	職員のみ		
						市長公約			
概要									
事業の目的					事業の概要				
小学校及び義務教育学校（前期課程）において、学校行事を実施するに当たり必要な卒業記念品等の購入を行い、教育活動の充実を図る。					・卒業記念品等の購入のための予算令達				
評価									
事業計画					活動実績				
・学校行事を実施するに当たり、必要な卒業記念品等の購入のための予算の令達を行う。					・学校行事を実施するに当たり、必要な卒業記念品等の購入のための予算を令達した。  予算執行率 98.1%				
成果					課題				
小学校及び義務教育学校（前期課程）に適正な予算令達及び執行管理を行い、卒業記念品等を購入したことで、教育活動の充実を図ることができた。									
改善目標（R02年度にむけて）									
指標の推移									
1	指標名	( )							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	( )							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	6,138	6,309	6,440	0
事業費計		(千円)	6,138	6,309	6,440	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.05	0.05		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	353	353		
事業コスト		(千円)	6,491	6,662		

R02年度当初積算根拠	行事用消耗品	3,300,000円
	運動会記念品	390,000円
	卒業記念品	2,750,000円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	732 小学校遠距離通学費補助事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局学務課 管理係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100202-15 教育振興助成に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
遠距離から通学する児童に対して通学費等の経費を補助することにより、経済的負担の軽減を図り、もって義務教育の円滑な実施に資する。					・ 4 km以上の距離を通学している児童の保護者及び4 km未満でバス、自転車で通学している児童の保護者に対して、通学費を補助する。			
評価								
事業計画					活動実績			
4月～5月 距離別、通学手段別の児童の把握 3月 支給決定・支給					・ 距離別、通学手段別の調査を実施 ・ 8校338人に遠距離通学補助金を交付 (上郷小学校、谷田部小学校、島名小学校、小野川小学校、栄小学校、吾妻小学校、荃崎第一小学校、荃崎第二小学校)			
成果					課題			
対象児童に補助金を交付したことで、保護者の負担を軽減することができた。								
改善目標 ( R02年度にむけて)								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	4,761	7,807	5,250	0
事業費計		(千円)	4,761	7,807	5,250	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.20		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,412	1,412		
事業コスト		(千円)	6,173	9,219		

R02年度当初積算根拠	通学距離 4 km以上	2,640,000円
	通学距離 4 km未満	2,610,000円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性	
市民ニーズ	5 十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	733 小学校教育振興助成事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局学務課 管理係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100202-15 教育振興助成に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
小学校及び義務教育学校（前期課程）の在籍児童の通学時の安全確保を図る。 学力診断テストを行うことで、児童の学力を把握し、教育振興を図る。					・小学校及び義務教育学校（前期課程）の在籍者で自転車通学を行っている児童に自転車用ヘルメットを支給 ・学力診断テスト用品等の予算令達			
評価								
事業計画					活動実績			
・自転車通学の児童の安全を確保するためにヘルメットを支給する。 ・各学校の児童の学力を把握するために学力診断テストを行うための予算を令達する。					・小野川小学校（20個）、荃崎第二小学校（6個）に自転車通学用のヘルメット購入のための契約事務を行い、予算を令達した。 ・学力診断テスト用品等の予算を令達した。			
成果					課題			
自転車通学用ヘルメットを支給したことで、通学時の安全確保に寄与した。 また、学力診断テストの実施により個人毎の授業に対する習熟度を測ることができた。								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	3,464	3,568	3,739	0
事業費計		(千円)	3,464	3,568	3,739	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.05	0.05		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	353	353		
事業コスト		(千円)	3,817	3,921		

R02年度当初積算根拠	振興用消耗品	3,650,000円
	交通安全ヘルメット購入	89,000円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	734 中学校臨時職学校管理員配置事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局学務課 管理係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100301-06 臨時職員に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行		
						<input type="checkbox"/> 評価・検証		
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
正職員の学校管理員が配置されていない中学校及び義務教育学校（後期課程）の校内環境整備を図る。					・正職員の学校管理員が配置されていない中学校及び義務教育学校（後期課程）に、臨時学校管理員を雇用する。			
評価								
事業計画					活動実績			
<ul style="list-style-type: none"> <li>正職員が配置されていない中学校及び義務教育学校（後期課程）に学校管理員を配置し、校内の環境整備等を行う。</li> <li>給食配膳員が配置されていない学校において配膳補助を行う。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>正職員が配置されていない中学校12校及び義務教育学校3校に学校管理員を配置した（合計：15校）</li> </ul>			
成果					課題			
正職員が配置されていない中学校12校及び義務教育学校3校に学校管理員を配置したことで、校内の環境整備及び学校機能の充実を図ることができた。								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	20,451	21,664	24,135	0
事業費計		(千円)	20,451	21,664	24,135	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	45.00	20.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,230	2,168		
事業コスト		(千円)	22,681	23,832		

R02年度当初積算根拠	学校管理員					
	週30時間勤務：14人	22,804,208円				
	週28時間勤務：1人	1,330,196円				

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		





	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	1,802	2,503	2,759	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,803	973	2,761	0
事業費計		(千円)	3,605	3,476	5,520	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	27.00	10.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,185	2,143		
事業コスト		(千円)	5,790	5,619		

R02年度当初積算根拠	学用品・通学用品費	1,057,970円
	校外活動費	168,505円
	新入学生徒学用品費	1,262,800円
	修学旅行費	599,970円
	学校給食費	2,429,900円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	738 中学校要保護等生徒就学援助事業									
戦略プラン					担当部課 係名	教育局学務課 管理係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-100302-12 要保護等生徒就学援助に要する経費									
要求区分		事業期間			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画						事業体制	職員のみ			
根拠法令					市長公約	38				
概要										
事業の目的					事業の概要					
生徒の就学に関する援助を目的とする。					<ul style="list-style-type: none"> <li>世帯の収入額が、生活保護基準の1.5倍未満の世帯、学校長及び民生委員意見等を総合的に審査して、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学学用品費、学校給食費、修学旅行費、トレンチツ費の一部または全額を支給する。</li> </ul>					
評価										
事業計画					活動実績					
4月 全児童の保護者への就学援助制度の周知及び学校担当者への説明会開催 5月 申請書受付 8月 審査実施 9月 支給者決定 10月上旬、3月上旬 援助費の支給					4月3日 保護者への制度案内学校依頼 4月3日～5月17日 申請受付(学校) 6月28日 名簿、申請書学校から学務課提出 6月28日～8月28日 申請の審査 8月29日 該当・非該当決定 10月上旬 学校から保護者へ一学期補助金支給 3月上旬 学校から保護者へ二学期補助金支給					
成果					課題					
該当する生徒の保護者に援助金を支給したことで、経済的な負担を軽減することができた。										
改善目標 (R02年度にむけて)										
指標の推移										
1	指標名	( )								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名	( )								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	指標の概要									

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	179	145	37	0
	県支出金	(千円)	633	751	907	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	62,184	62,575	69,927	0
事業費計		(千円)	62,996	63,471	70,871	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	27.00	10.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,185	2,143		
事業コスト		(千円)	65,181	65,614		

R02年度当初積算根拠	学用品費	11,862,770円
	通学用品費	807,750円
	校外活動費	1,470,590円
	新入学生徒学用品費	11,764,600円
	修学旅行費	12,448,800円
	学校給食費	27,245,900円
	トレシャツ費	5,270,000円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	739 中学校教材整備事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局学務課 管理係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100302-13 教材整備に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行		
						<input type="checkbox"/> 評価・検証		
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
中学校及び義務教育学校（後期課程）において、児童一人一人に応じたきめ細やかな学習指導を展開する上で、必要な教材を整備し、学習環境の充実を図る。					・中学校及び義務教育学校（後期課程）に予算を令達し、学校の実情に応じた教材や図書備品等の整備を行う。			
評価								
事業計画					活動実績			
・中学校及び義務教育学校（後期課程）に予算を令達し、学校の実情に応じた、教材や図書室用図書備品等の整備を行う。					・学校の実情に応じた教材や指導用図書及び図書室用図書備品の購入の予算を令達した。  予算執行率 99.0%			
成果					課題			
中学校及び義務教育学校（後期課程）に適正な予算令達及び執行管理を行い、生徒一人一人にきめ細かい学習指導を展開する上で必要な教材を整備したことで、学習環境の充実を図ることができた。								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	19,708	21,080	20,020	0
事業費計		(千円)	19,708	21,080	20,020	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.05	0.05		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	353	353		
事業コスト		(千円)	20,061	21,433		

R02年度当初積算根拠	図書	160,000円
	教材用消耗品	8,320,000円
	指導書	100,000円
	教師用教科書	80,000円
	図書備品	11,360,000円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	740 中学校学校行事記念品購入事業									
戦略プラン						担当部課 係名	教育局学務課 管理係			
総合戦略						新規・継続	継続			
						事業分類	任意的事務			
予算科目	01-100302-14 特別活動等に要する経費									
要求区分			事業期間			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
個別計画							事業体制	職員のみ		
根拠法令						市長公約				
概要										
事業の目的					事業の概要					
中学校及び義務教育学校（後期課程）において、学校行事を実施するに当たり必要な卒業記念品等の購入を行い、教育活動の充実を図る。					・卒業記念品等の購入のための予算令達					
評価										
事業計画					活動実績					
・学校行事を実施するに当たり、必要な卒業記念品等の購入のための予算の令達を行う。					・必要な卒業記念品等の購入のための予算を令達した。  予算執行率 95.0%					
成果					課題					
中学校及び義務教育学校（後期課程）に適正な予算令達及び執行管理を行い、卒業記念品等を購入したことで、教育活動の充実を図ることができた。										
改善目標（R02年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	( )								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名	( )								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	指標の概要									

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	5,695	5,674	5,840	0
事業費計		(千円)	5,695	5,674	5,840	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.05	0.05		
		時間外勤務 (時間)	15.00	10.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	391	378		
事業コスト		(千円)	6,086	6,052		

R02年度当初積算根拠	行事用消耗品	3,200,000円
	卒業記念品	2,640,000円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	741 中学校部活動等支援事業								
戦略プラン						担当部課 係名	教育局学務課 管理係		
総合戦略						新規・継続	継続		
						事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100302-14 特別活動等に要する経費						<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証		
要求区分		事業期間				市民参加			
個別計画									
根拠法令						事業体制	職員のみ		
						市長公約			
概要									
事業の目的					事業の概要				
部活動の環境の整備及び大会会場までの移動手段を支援することを目的とする。					<ul style="list-style-type: none"> <li>各部活動用具の購入</li> <li>各種大会に参加するために使用されるバスの賃借料を支給</li> </ul>				
評価									
事業計画					活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> <li>各部活動用具の購入や各種大会に参加するためのバスを借り上げ、生徒の支援を行う。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>市陸上記録会、市総体、県南総体、県総体、市新人大会の会場への移動手段として、バス（合計527台）を借り上げるための契約事務を行い予算を令達した。</li> </ul>				
成果					課題				
各部活動用具の購入のための予算令達や各種大会へ参加するに当たりバスを借り上げたことで生徒の移動手段及び安全を確保することができ、部活動の円滑な推進や保護者の経済的負担軽減に寄与した。									
改善目標（R02年度にむけて）									
指標の推移									
1	指標名	( )							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	( )							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	29,130	31,516	32,533	0
事業費計		(千円)	29,130	31,516	32,533	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.20		
		時間外勤務 (時間)	30.00	15.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,487	1,450		
事業コスト		(千円)	30,617	32,966		

R02 年度当初 積算根拠	部活動消耗品	972,000円
	自動車賃借料	31,561,000円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	742 中学校遠距離通学費補助事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局学務課 管理係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100302-15 教育振興助成に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
遠距離から通学する生徒に対して通学費等の経費を補助することにより、経済的負担の軽減を図り、もって義務教育の円滑な実施に資する。					・ 6 km以上の距離を通学している生徒の保護者及び6 km未満でバス・自転車で通学している生徒の保護者に対し、通学費を補助する。			
評価								
事業計画					活動実績			
4月～5月 距離別、通学手段別の生徒の把握 3月 支給決定・支給					・ 距離別、通学手段別の調査を実施 4校66人に遠距離通学補助金を交付 (大穂中学校、谷田部東中学校、荃崎中学校 秀峰筑波義務教育学校)			
成果					課題			
対称生徒に補助金を交付したことで、保護者の負担を軽減することができた。								
改善目標 ( R02年度にむけて)								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	938	804	995	0
事業費計		(千円)	938	804	995	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.05	0.05		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	353	353		
事業コスト		(千円)	1,291	1,157		

R02年度当初積算根拠	自転車通学者	750,000円
	送迎(秀峰筑波)	244,800円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	743 中学校教育振興助成事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局学務課 管理係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100302-15 教育振興助成に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
<p>中学生及び義務教育学校（後期課程）の在籍生徒の通学時の安全確保を図る。 学力診断テストを行うことで、生徒の学力を把握し、教育振興を図るため。</p>					<ul style="list-style-type: none"> <li>中学生及び義務教育学校（後期課程）の在籍者で自転車通学を行っている生徒に自転車用ヘルメットを支給</li> <li>学力診断テスト用品等の予算令達</li> </ul>			
評価								
事業計画					活動実績			
<ul style="list-style-type: none"> <li>自転車通学の生徒の安全を確保するためにヘルメットを支給する。</li> <li>各学校の生徒の学力を把握するために学力診断テストを行うための予算を令達する。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校（12校）と義務教育学校（4校）に自転車通学用のヘルメットを1,938個支給した。</li> <li>学力診断テストを実施するための予算を令達した。</li> </ul>			
成果					課題			
<p>自転車通学用ヘルメットを支給したことで、通学時の安全確保に寄与した。また、学力診断テストの実施により個人毎の授業に対する習熟度を測ることができた。</p>								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	9,883	9,210	10,205	0
事業費計		(千円)	9,883	9,210	10,205	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.05	0.05		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	353	353		
事業コスト		(千円)	10,236	9,563		

R02年度当初積算根拠	交通安全ヘルメット購入費	6,072,000円
	振興用消耗品	4,133,000円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	746 幼稚園通園バス運行事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局学務課 管理係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100401-12 幼稚園管理運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行		
						<input type="checkbox"/> 評価・検証		
根拠法令					事業体制	全て委託		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
通園区域の広い幼稚園に対して、通園バスを運行することで、園児の安全確保と保護者の負担軽減を図る。					・通園バスの運行（市立幼稚園16園のうち、9園で実施）			
評価								
事業計画					活動実績			
<ul style="list-style-type: none"> <li>市立幼稚園16園のうち9園で11台通園バスの運行を行う。</li> <li>送迎バスの運転手1名とバス添乗員14名を配置する。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>9園で11台のバスの運行を実施した。 （筑波幼稚園2台、島名幼稚園、高崎幼稚園、岩崎幼稚園、谷田部幼稚園2台、桜幼稚園、上郷幼稚園、桜南幼稚園、大穂幼稚園）</li> </ul>			
成果					課題			
市立幼稚園のうち9園でバスを運行したことで、園児の登下校の安全を確保することができた。								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	30,299	0	0	0
	一般財源	(千円)	3,993	36,397	39,028	0
事業費計		(千円)	34,292	36,397	39,028	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.10	0.10		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	706	706		
事業コスト		(千円)	34,998	37,103		

R02年度当初積算根拠	筑波幼稚園 (2台)	8,230,200円
	桜南幼稚園、上郷幼稚園、島名幼稚園	11,799,700円
	谷田部幼稚園 (2台)、高崎幼稚園、岩崎幼稚園	18,839,600円
	大穂幼稚園、桜幼稚園	158,400円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	



# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	747 幼稚園教職員研修事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局学務課 管理係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100401-15 幼児教育振興に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
教職員の資質向上を図るとともに、状況に対応できる幼児教育及び手法を習得することを目的とする。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園教諭が各種研修会に参加できるよう必要な予算令達を実施</li> <li>・夏期講習会及び研修会への参加</li> <li>・県主催研修への参加</li> <li>・つくば市総合研究会が実施する特別支援関係研修及び論文発表会への参加</li> </ul>			
評価								
事業計画					活動実績			
・教職員が常に新しい保育技法等を取得するために、研修会や講習会に参加する。					・予算の令達を実施した。 (夏季講習会、研究協議会、PTA連絡協議会等)			
成果					課題			
夏季講習会等の実践的な研修を受講したことで、幼稚園教諭としての資質の向上が図られた。								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	352	291	104	0
事業費計		(千円)	352	291	104	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.05	0.05		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	353	353		
事業コスト		(千円)	705	644		

R02年度当初積算根拠	講習会受講料	86,000円
	関東甲信越国公立幼稚園連絡協議会負担金	18,000円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	4,737	5,009	5,423	0
事業費計		(千円)	4,737	5,009	5,423	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.05	0.05		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	353	353		
事業コスト		(千円)	5,090	5,362		

R02年度当初積算根拠	レクリエーション指導者謝礼	240,000円
	体験保育指導者謝礼	800,000円
	テキスト代	22,000円
	教材用消耗品	2,653,000円
	卒園記念品	400,000円
	行事用消耗品	432,000円
	卒園証書印刷代	264,000円
	損害保険料	180,000円
図書備品	432,000円	

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	749 幼稚園要保護家庭助成事業									
戦略プラン						担当部課 係名	教育局学務課 管理係			
総合戦略						新規・継続	継続			
						事業分類	任意的事務			
予算科目	01-100401-15 幼児教育振興に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
要求区分		事業期間								
個別計画										
根拠法令						事業体制	職員のみ			
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
保護者の経済的負担の軽減を目的とする。					市立幼稚園に通う要保護世帯の園児に給食費を支給する。					
評価										
事業計画					活動実績					
・保護者に給食費や園外保育の費用を援助する。					・該当者なし					
成果					課題					
該当者なし。										
改善目標（R02年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	( )								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名	( )								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	指標の概要									

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	0	86	0
事業費計		(千円)	0	0	86	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.05	0.05		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	353	353		
事業コスト		(千円)	353	353		

R02年度当初積算根拠	給食援助費 86,000円					
-------------	---------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	008 小学校管理運営事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局学務課 管理係		
総合戦略					新規・継続	統合		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100201-12 学校管理運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行		
						<input type="checkbox"/> 評価・検証		
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
児童の豊かな人間性を育み、創意と活力に満ちた学校運営を図る。					・消耗品費や光熱水費等、各学校の実情に合った予算執行管理を行う。			
評価								
事業計画					活動実績			
・消耗品費や光熱水費等の予算令達を行う。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校教頭及び学校事務職員に予算管理に関する説明会を開催した。</li> <li>・小学校及び義務教育学校（前期課程）運営管理に必要な消耗品や光熱水費の予算を令達した。</li> </ul> <p>予算執行 87.7%</p>			
成果					課題			
小学校及び義務教育学校（前期課程）に適正な予算令達及び執行管理を行い、円滑な学校運営に寄与した。								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	241,172	264,486	0
事業費計		(千円)	0	241,172	264,486	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.00	0.35		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	0	2,470		
事業コスト		(千円)	0	243,642		

R02年度当初積算根拠	消耗品費	55,708,000円
	燃料費	5,790,000円
	食糧費	363,000円
	印刷製本費	3,751,000円
	光熱水費	170,882,000円
	肥飼料費	439,000円
	通信運搬費	23,687,000円
	手数料	3,866,000円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	009 中学校管理運営事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局学務課 管理係		
総合戦略					新規・継続	統合		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100301-12 学校管理運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
生徒の豊かな人間性を育み、創意と活力に満ちた学校運営を図る。					・消耗品費や光熱水費等、各学校の実情に合った予算執行管理を行う。			
評価								
事業計画					活動実績			
・消耗品費や光熱水費等の予算令達を行う。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校教頭及び学校事務職員に予算管理に関する説明会を開催した。</li> <li>・中学校及び義務教育学校（後期課程）に必要な消耗品や光熱水費の予算を令達した。</li> </ul> <p>予算執行率 88.3%</p>			
成果					課題			
中学校及び義務教育学校（後期課程）に適正な予算令達及び執行管理を行い、円滑な学校運営に寄与した。								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	134,195	141,276	0
事業費計		(千円)	0	134,195	141,276	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.00	0.35		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	0	2,470		
事業コスト		(千円)	0	136,665		

R02年度当初積算根拠	消耗品費	33,072,000円
	燃料費	2,815,000円
	食糧費	176,000円
	印刷製本費	2,799,000円
	光熱水費	89,459,000円
	肥飼料費	288,000円
	通信運搬費	9,981,000円
	手数料	2,686,000円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	28,112	35,957	0
事業費計		(千円)	0	28,112	35,957	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.00	0.10		
		時間外勤務 (時間)	0.00	3.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	0	714		
事業コスト		(千円)	0	28,826		

R02年度当初積算根拠	消耗品費	6,045,000円
	燃料費	2,520,000円
	食糧費	104,000円
	印刷製本費	764,000円
	光熱水費	14,131,000円
	修繕料	2,797,000円
	賄材料費	110,000円
	肥飼料費	368,000円
	通信運搬費	4,326,000円
	手数料	4,095,000円
	保険料	388,000円
自動車重量税	309,000円	

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	960	990	990	0
事業費計		(千円)	960	990	990	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.05	0.05		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	353	353		
事業コスト		(千円)	1,313	1,343		

R02年度当初積算根拠	30,000円×33学校区=990,000円					
-------------	------------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		